

職員の新型コロナウイルス感染症の発生について (7月23日以降発生分)〔第3報〕

第2報(令和4年7月25日)以降、新たに陽性者2名(患者様1名、職員1名)の感染が判明いたしました。

これまでの感染状況及び調査結果から令和4年7月23日に感染が判明した事例ではなく、新たな感染経路と考えられます。

本日判明した職員については、接触があった患者様と職員に対しPCR検査を実施した結果、全て陰性でした。

外来診療や入院診療等については、感染対策に十分に配慮しながら、引き続き以下のとおり対応してまいります。

1. 外来診療について
通常どおり行います。
2. 入院診療について
当該病棟については、感染防止の観点から新規入院の受入を延期いたします。
当該病棟以外は通常の診療体制を継続いたします。

今後の経過に関しても都度ご報告させていただきます。

皆様にはご心配をおかけしますが、職員一丸となって感染拡大の防止に全力で努めて参りますので何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

令和4年7月26日
一般財団法人大原記念財団
大原医療センター 院長 石橋敏幸